

やざわえみこのプロフィール

1946年 群馬県太田市に生まれる
 1965年 埼玉県立川越女子高校卒
 1969年 明治大学法学部卒
 1972年 明治大学文学部卒
 1975年 明治大学大学院文学研究科修士課程修了
 1975年4月～1978年 同大学院研究科博士課程単位取得退学
 1978年～1988年 明治大学経営学部・文学部非常勤講師
 1994年～1998年 八潮市「女性大学」企画・運営委員
 1997年9月～現在 八潮市市議会議員（5期目）
 1998年～現在 「介護の社会化を進める一万人市民委員会 IN 八潮」共同代表
 1999年～2002年 八潮市「男女共生大学」企画委員同運営グループ『ヴァン・ベール』初代代表
 2012年 クォータ制を推進する会 役員

★同居家族：夫・三女

活動履歴

- NPO法人「つながるネットワークやしお」会員
- NPO法人「八潮地域の歴史文化とまちづくり」会員
- 市民後見人養成講座・同フォローアップ講座受講終了証取得
- 八潮市勤労青年少年ホーム（南川崎）『ゆまにて』名付け親
- 八潮市社会福祉協議会協力委員
- 大瀬・古新田地区区画整理審議会委員
- 元八潮市立八潮中学校教育ボランティア相談員
- 元八潮市立中川小学校 PTA 会長
- 尾崎行雄財団「罎堂塾」一期生、専攻生卒。現在「罎志会」会員
- 市川房枝記念会維持会員
- 全国フェミニスト議員連盟 元共同代表（現世話人）
- 自治体議員政策情報センター「虹と緑」会員
- 5市1町ごみ連絡会議員
- 介護相談員資格取得（平成12年）
- JIAM 多文化共生地域づくりサポーター（平成28年）
- JIAM パブリックマネージャー取得（平成28年）
- 全国市民オンブズマン連絡会議員



連絡先：〒340-0823 八潮市古新田 923 TEL/FAX 048-997-9632 <http://www.e-yazawa-web.net/>

\\ やざわさんを応援します //

「やざわえみこ通信」が73号を数えたことは、平成9年の初当選以来、議員を志した初心を忘れず、やざわさんが活動してきた証です。20年の歩みの中で、八潮市政だけでなく、県、日本、世界の動きにも目を配り、皆様に色々な情報をお伝えしています。市議会を傍聴なされば、議会での彼女の活躍、存在意義がわかります。色々な課題が山積している現在、やざわさんの変わらぬ活動を期待し、応援します。

高木 宏子（後谷診療所医師）

「やざわえみこ通信」を毎回読む度に、八潮市だけでなく、他市町村、県、国レベルで、今何が問題になっているか、議会の様子などを知ることができます。自分で見て研修して行動して…と、その行動力と意欲に感心しています。ボランティア活動にも気軽に参加していただき、議員の立場だけでなく母親、主婦、女性、一市民としての立場からも造詣が深い方です。高齢者問題や（女性の社会進出には欠かせない）子育て支援などにも精通しており、やざわさんの行動力と使命感で、市民のために頑張っていて欲しいと思います。

野口ノリ子（ボランティア活動者）

TX開通後、新しいまちづくりが進む八潮市ですが、働く女性への支援や子育て環境の整備がまだ十分とは言えません。そんな中、市民派議員として常に市民目線で、市政に問題意識を持って取り組んでいるやざわさんは、仕事と子育て・介護の両立をめざす女性たちの強い味方です。クリーンで真摯な学習姿勢を怠らず、自分自身の「眼」で「心」で感じた問題点に鋭く切り込んでいくやざわさん、八潮の発展に欠かせない人物です。

上田 潤子（前八潮市子ども・子育て支援審議会委員）

やざわえみこさんは、八潮市で唯一の市民の代弁者！常に八潮のために様々な事を考え、満ち溢れる行動力と、笑顔で人のために尽くす姿勢。やざわさんは八潮市に必要な人！ガンガン活躍される姿をまだまだ見ていきたいです。

内田 亜希子（八條中 PTA 副会長）

やざわえみこさんを推す！

何をめざして活動し、何を成しえて何を成しえなかったのか、次は何をめざすのか、などを市民に周知している市議会議員がどれだけいるのだろう。やざわさんは、自身の「えみこ通信」で定期的を実施している。昨今、地方議員の不祥事が各地で報道されたが、成すべきことを持たぬ者を議場に送るのは、有権者の不祥事と知るべきである。

田中 勝正（税理士）

やざわえみこさん 6期目の挑戦を、心から応援します。国会及び地方議会に女性議員を増やそうと一緒に運動して6年。いつも変わらぬ笑顔で前向きに取り組む姿に感動しています。急成長した八潮市も次の課題—「老いても安心のまちづくり」に直面しています。生きづらさをいうだけでなくどうすればよいか、具体的に提案するやざわさんの知恵と行動力に、今、全国の地方議会の仲間たちが注目しています。やざわさんを支える一人として、みなさまへ応援をお願いします。

クォータ制を推進する会代表 赤松 良子（元文部大臣）

やざわえみこさんは長年、地域のために、議会が開放的になるよう尽力されてきました。まだまだ取り上げられることの少ない女性や子どもたち、病気や障がいを抱える方の視点に立って、積極的に議会活動を続けてこられました。やざわさんのように真面目で、話を丁寧に聞いてくれる議員がいる八潮市が羨ましく思うほどです。経験豊かなやざわさんが、地域の課題解決に向けて、市民に寄り添った活動を再び展開してくれると期待しています。

三浦 まり（上智大学法学部教授）

やざわえみこさんは、働く母親たちが渴望していた「放課後の子どもたちが集う学童保育」の時間延長を、実現させました。夫と死別または離婚したシングルマザーなら受けられる税控除を、未婚マザーも受けられるように、働きかけを続けています。超高齢社会の到来に備えて、車イスに優しいまちづくりを提案しています。彼女は、社会的に不利な立場の人々に寄り添う、得難い議員です。

三井マリ子（元東京都議会議員）



発行／八潮市議会議員・やざわえみこ（市民と市政をつなぐ会）
やざわえみこ通信 特別号
 2017.6.30

〒340-0823 八潮市古新田 923 TEL (FAX共通) 048-997-9632

E-mail: e-yazawa@smile.ocn.ne.jp <http://www.e-yazawa-web.net/>

内部討議資料

八潮市議会議員

安心度 **120%**
 市民派 無所属

やざわ えみこ



やざわえみこ7つのお約束

1 安心して老いることができるまちづくり

2017年5月1日現在、八潮市の高齢化率(65歳以上人口が総人口に占める割合)は22.95%で、今年度中に23%を超え超高齢社会になります。現在、2018年から始まる第7期介護保険事業計画の策定中です。2013年の社会保障国民会議の報告書により、給付の見直し、負担増がある中で、要介護状態にある八潮市の高齢者が最後まで尊厳をもって暮らせるための仕組みをどのように作っていくか。私のライフテーマ「老いても安心して暮らせるまち」の実現に、引き続き提言していきます。

3 市民が納得できる税の使い道を！

あなたは払った税金が有効に使われていると思いますか？平成27年度決算後、市の借金「市債」残高は269億5千万円。1人あたり312,869円で、県内40市中11番目に高い水準です。今後、高齢化に伴う扶助費の増大は避けられず、区画整理事業や公共下水道事業に多額の財源が必要です。

公共施設へのPPS(新電力)導入や自販機設置場所の入札等を提言し、自主財源を増やしてきましたが、「入るを量りて出ざるを制し」、将来につけを残さない健全財政に努めたい。平成27年度の市民1人当たりの地方債・基金現在高

	八潮市	類似団体
地方債現在高	312,869円	262,491円
基金現在高	26,633円	49,922円

6 きれいな川と豊かな自然環境を次世代に

四方、川に囲まれた八潮市には豊かな自然環境が残っています。つくばエクスプレス開業から12年。ますます都市化されていく中で、豊かな自然は心のオアシスです。葛西用水の親水公園化の推進、水辺の楽校などの多角的活用等も提言していきます。

2 男女が多様な生き方を選択できるまちづくり

八潮市は、平成15年12月に「八潮市男女共同参画推進条例」を制定し、積極的に男女共同参画社会の実現をめざしています。男女ともに「仕事も家庭も子育て・介護も」一緒に担うことが当然と考える人が増えており、その為の環境整備(保育所の増設、学童保育の整備、延長保育の充実)は行政の責任です。働きながら4人の子育てをしてきた経験を活かし、すべての子育て世代に多様な支援策を進めていきます。

4 市民と一緒に考えるまちづくり

情報公開が当たり前の社会です。「密室・不透明…」は廃止。まちづくりの主役である市民一人ひとりの声が反映され、わかりやすい市政をめざします。また、市民感覚が適用する議会改革にも取り組みます。

5 車いすからのまちづくり

高齢者や障がい者の通院や外出支援のボランティア経験から、「いつでも、どこでも、誰でも」公共料金並みの費用で、「ドア・ツー・ドア」のサービスが必要だと実感しています。常に、車いすやベビーカーの目の高さから、まちづくりを推進していきます。

7 多様な個性と能力を育む学校教育の実現

未来の八潮を支える主役は子どもたち。目立った産業もない地域だからこそ豊かな人材が必要です。子どもたちの感性を育む学校図書館や、体を鍛えるスポーツ施設の充実等、学ぶ子に応える教育環境整備は当然。時代の変化に対応できる小中一貫教育の更なる発展も提言していきます。

photo gallery

日々の活動いろいろ



障がい者就労支援(B型)施設「森のこかげ」にて



東埼玉資源環境組合第二工場視察



藤里町社協こみっと視察



18歳選挙権開始に伴い文科省へ要望



介護保険推進全国サミット in 岡山に参加



横浜市共創(公民連携)の取組視察



『女たちの情熱政治』出版記念会



パブリックマネジャー取得



怒れる女子会@越谷



郷土にゆかりのある千ヶ崎梯六展にて



イコロール・ベイ・ディ(男女の賃金が同じになる日)キャンペーン



日本女性会議秋田



築地市場視察



(宮城県加美町)指定廃棄物最終処分場視察



JIAM研修「多文化共生によるまちづくり」



全国フェミニスト議員連盟主催「女性議員パワーアップセミナー」



「政治分野における男女共同参画推進法」をめざす院内集会以報告



JIAM研修「地域資源を活かしたまちづくり」



女性議員ゼロの議会をなくすため、「群馬県高崎でフォーラム開催」